

第 3 回 学 校 評 議 員 会 議 事 録

開催日時	令和6年2月22日(木) 16:00~16:40		
学 校 評 議 員			
橋 本 邦 子 様 中 田 菊 美 様 高 橋 勇 様 細 越 圭 一 様			
<p><議 事></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度学校経営について(概況説明) 2 令和5年度第3学年生徒進路状況報告 3 令和5年度学校評価書について 4 令和6年度北海道霧多布高等学校学校評議員について 			
校長が意見を求めた事項	学校評議員の意見		
1 本校の教育活動についてご意見をいただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度からは学校タブレットを持ち帰りさせるようだが、コロナの功罪の功の部分で生徒は進化しているので大いに活用してほしい。 ・浜中学では、1学年で色々な所を見て課題設定の材料を見つけている。企業は教育への社会貢献を行っているので、学校と連携を深め活用するとよい。 ・生徒は卒業してから地元へ戻ってきたいという願望があるので、その受け皿を地域が作ってあげることが重要である。時代は変化しているが、やはり社会に出る前の訓練が必要だと感じる。 		
2 本校の学校運営についてご意見をいただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価をすることは難しい。先生方はよくやっていると思う。 ・入学生の減少により、1学年10人程度で部活動や学校行事を実施しても、切磋琢磨までには至らず刺激が足りない。規模の縮小はやむを得ないが、質の維持は図る必要がある。 ・入学生は毎年、本町中学卒業生の4割程度である。本町の子どもの人口は、しばらく目減りはしない。町外から不登校生徒を受け入れるなどの取組も有効であるが、居住が問題となる。 		
上記のとおり学校評議員会を開催しました。			
令和6年2月22日 北海道霧多布高等学校長 柴 尾 尚 文			